

命を救うイノベーション

Smart AED[®]

IoT技術による統合管理と迅速対応

自動心臓インパクト(AED)IoT技術を適用して、緊急事態が発生したときにAEDの正常な動作を確保するためにAED状態を統合管理できるように開発された統合監視装置およびプラットフォームサービス

IoT技術とは？

人、機器、空間、データなどすべてがネットワークに接続され、人と物だけでなく物と物の間でもデータを交換できる機能保持いつでも相互通信できる技術

Smart AEDの必要性

- ① コア機能の管理を通じた緊急事態時、心停止患者**ゴールデンタイムの確保とAEDの正常動作保証及び生命構造の成功率向上**
- ② 緊急医療による法律、重大災害処罰法、産業安全保健法など**関連法規による事業場内のAED設置・管理の義務履行**
- ③ AEDリアルタイム統合管理システムの確保を通じて、**手動点検による不便解消 資産管理の正確性と経済的効率の向上**



通常動作の有無



バッテリー異常有無



パッドの安定性を確保



適正温度維持



緊急時の対応力



管理の効率性



相互運用性

AEDの管理の
重要性と

4分間の

ゴールデンタイム



ゴールデンタイム：生存率50%

救急車到着：平均8分

自動心臓衝撃器の使用：

生存率 **46.2%**



1分

2分

3分

4分

5分

6分

7分

8分

9分

10分

Smart AEDライブラリ8つの機能(リアルタイム)

全ライブラリ
共通機能



温度/湿度チェック

一次警告



ドアオープン通知

二次警告



AED脱着通知

緊急患者発生通知



緊急呼出ボタン(SOSボタン)

屋外タイプの
ロッカー追加機能



温度/湿度調整・メンテナンス



衝撃センサー



盗難防止カメラ



緊急通話装置(オプション)

製品紹介-リムーバブルライブラリ



移動式ロッカー（パリカン）

区分	パリカン(ポリプロピレン)
サイズ	360(H)×470(W)×168(D)mm
重量	3kg

「自動心臓衝撃機(AED)を固定された環境ではなく移動が可能にし、高速道路、電車など移動手段でも緊急状況発生時の使用および管理が可能」

主な機能

ドアを開く

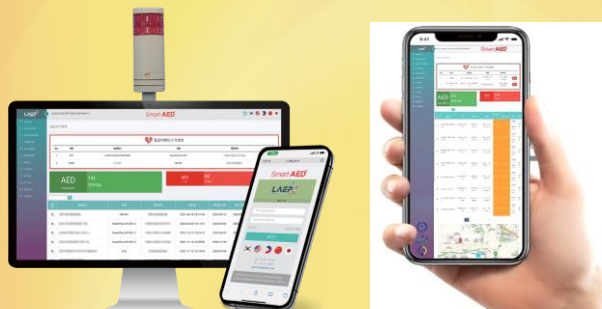
AED脱着

緊急呼出ボタン（SOS）センサーの取り付け



モニタリングシステム

チェックチェックリストが組み込まれてチェック手順を簡素化でき、AEDステータス情報をリアルタイムでAPP PUSH、E-Mailで確認できます。可視化されたダッシュボードの形で大量のAEDを統合管理およびリアルタイム監視できるプラットフォーム



チェックリストの提供と履歴管理

AEDバッテリー、パッド有効期間リアルタイム管理

AED定常状態報告

アカウント別Web Viewerを提供

AEDライブラリ、ドア開閉、脱着、SOS通知の送信

会員登録後の承認

製品紹介-リムーバブルライブラリとAED状態検知カラーセンサー



	モデル	LTE+1NCE USIM
	周波数	LTE帯域内0~1,800MHz可変
	ボーレート	~384 Kbps
	主な機能	AEDおよびロッカーセンサーからデータ収集監視システムにデータを転送する
	サイズと重量	310(H)*80(W)*40(D)mm 290g(バッテリーを除く)
	バッテリー	3.6v / 7,600mA / 385g
	品質保証期間	2年(バッテリー有効期間2年)

【お問い合わせ】

株式会社 CHO & Company
<http://www.cho-co.jp/>
 営業部 03-6721-7387